

|           |   |  |         |    |    |
|-----------|---|--|---------|----|----|
| 科目名       | 地域統合論   | 単位数  | 2単位     | 学期 | 後期 |
| 担当教員      | 臼井 陽一郎  |  | 実務経験の有無 |    | ×  |
| 科目区分      | カリキュラムマップを表示する  | 関連するディプロマポリシー  |         |    |    |
| ナンバリング    | X-21-B-3-350018   | 国際学部A：グローバルな課題に批判的な問題意識をもち、国境を超えた個別具体の問題への認識を深める国際教養および研究手法を体得していること |         |    |    |
| 授業の目的     | <ul style="list-style-type: none"> <li>* 地域統合の概念について理解を深めるため、関連概念（地域主義、地域共同体、国際組織、レジーム、ガバナンス、ヘゲモニーなど）の学習を進める。</li> <li>* 地域統合の理論について、経済学・政治学・社会学の各方面から例示的に幅広く学習する。</li> </ul> |  |         |    |    |
| 学修到達目標    | <ul style="list-style-type: none"> <li>* 国際政治の現状を地域主義の展開という視点から考察し、認識できるようになること。</li> <li>* 経済学・政治学・社会学それぞれの地域統合理論を相互の関係性という視点から考察しようする意識をもつようになること。</li> </ul>               |  |         |    |    |
| 実務経験との関連性 |   |  |         |    |    |

| 授業計画 |                           |
|------|---------------------------|
| 第1回  | 世界の地域主義                   |
| 第2回  | 地域主義の歴史                   |
| 第3回  | 地域統合の基本概念① 統合と協力、地域主義と地域化 |

|      |  |
|------|--|
| 第4回  | 地域統合の基本概念② 国際組織と地域共同体、ヘゲモニー・レジーム・ガバナンス |
| 第5回  | 地域統合の基本概念③ 重層的なリージョン、非政府主体の役割          |
| 第6回  | 社会学の理論的視点① 社会的相互作用と行為の意味理解             |
| 第7回  | 社会学の理論的視点② システム統合と社会統合                 |
| 第8回  | 経済学の理論的視点① バラッサの統合段階論 (1)              |
| 第9回  | 経済学の理論的視点② バラッサの統合段階論 (2)              |
| 第10回 | 経済学の理論的視点③ 最適通貨圏の理論                    |
| 第11回 | 経済学の理論的視点④ ユーロ圏の経験                     |
| 第12回 | 政治学の理論的視点① 新機能主義と政府間主義                 |
| 第13回 | 政治学の理論的視点② リベラル政府間主義と歴史制度主義            |

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 第14回 | 政治学の理論的視点③ 依頼人と代理人の関係 (PA理論) |
| 第15回 | 授業のまとめ                       |
| 第16回 | 定期レポート提出。                    |

| 授業時間外の学習  |                    |
|-----------|--------------------|
| 【予習】時間・内容 | 授業で指示した内容について。2時間。 |
| 【復習】時間・内容 | 授業で学習した内容について。2時間。 |

| 成績評価      |   |
|-----------|---|
| 評価基準・方法   | 学期末レポート・30%+毎回の授業要約コメント400字課題（授業時間中に提出）・70% |
| フィードバック方法 | 毎回のコメントカードおよび学期末レポートについて、適宜、講評する。           |

| アクティブラーニング |  |
|------------|--|
| 実施の有無      | ×  |
| 実施内容       |  |
| 教科書/参考書    | <p>カツェンスタイン『世界政治と地域主義—世界の上のアメリカ、ヨーロッパの中のドイツ、アジアの横の日本』書籍工房早山。<br/>           ヴィーナー&amp;ディーズ『ヨーロッパ統合の理論』勁草書房。<br/>           パラッサ『経済統合の理論』ダイヤモンド社。</p> |
| 受講上の留意点等   | <p>関連科目にEU論・地域統合論・国際法・国際組織論がある。事前にもしくは平行して受講するようにしてほしい。</p>  |
| JABEE      |  |